

林謙二基金

募集要項



2026年4月

公益財団法人 東京コミュニティー財団

基金設立の背景---寄附者からのメッセージ---

私たちが暮らす地球は、多様な生態系と豊かな自然環境、そしてそこに息づく数多くの命によって支えられています。しかし現代において、気候変動や開発による生息地の喪失、そして人と動物との関わり方の変化は、自然保護や動物愛護の現場に大きな課題を突きつけています。

本基金は、日ごろから猫のボランティア活動をしている寄附者によって、「すべての命が尊厳を持ち、調和して共生できる社会」の実現を目指して設立されました。現場で献身的に活動する団体の皆様を支援することで、失われつつある自然を守り、声なき動物たちの命を大切にし、次世代へ豊かな地球を引き継ぐ一助となることを願っています。

助成対象となる事業の要件

以下の2分野のうちいずれかに該当すること。

1. 動物の救済・保護、動物保護施設の整備、医療支援、被災動物支援等の動物愛護事業
2. 自然環境保全、自然教育、被災地の自然環境の復興等の自然保護事業

助成対象となる団体の要件

上記助成対象事業に取り組む、特定非営利活動法人（NPO）・一般社団法人・社会福祉法人・任意団体などで、以下の要件を満たすもの。

1. 日本国内に主な事業拠点があること
2. 活動実績が1年以上あること
3. 構成員が5名以上いること（法人格の有無は問いません）
4. 事業報告、適切な資金管理などを行う体制が整っていること

※原則として上記要件を満たすことが必要ですが、諸事情により一部満たせない場合については、個別で審査いたします。

助成対象期間

本助成の対象は、申請事業において下記の期間内に発生する費用とします。（この期間内に収まるよう新たな事業を立ち上げる必要はありません。既存事業において下記期間内に発生する費用について申請が可能です。）

■対象期間

2026年4月～2027年3月

助成金額

- ・ 助成総額 900 万円
- ・ 一件あたり助成額 100 万円～500 万円程度
- ・ 助成件数 3～6 団体程度を想定

※助成に対する申請状況、審査・助成決定の状況により助成件数等に変更される場合があります。また1件当たりの助成額の目安を下回る申請も可能です。ご相談ください。

対象となる経費の種類

以下が助成対象となる経費の例です。

1. 直接経費

人件費	今回の活動に関わる人件費
諸謝金	講師や通訳など外部の専門家に対する謝金
旅費交通費	事業を実施するために必要な出張旅費や交通費など
委託費	調査研究、情報公開のための成果物の電子化経費など事業の一部を他に委託する費用
消耗什器備品費	事業に直接必要な機材や備品等の購入費
印刷製本費	ポスター・パンフレット等のコピー・印刷など
通信運搬費	郵送料、宅配便代など
会議費	会場借用料、会場設営費用、委員会や各種会議での茶菓子代など
広告宣伝費	実施事業の開催告知などを、新聞・雑誌・WEB等で広告するための費用
雑費	少額かつ上記経費項目に含めることができない諸経費

2. 間接経費

事務局人件費	組織の人件費のうち本事業に配分（按分）される費用 ※按分比率の算出根拠等を明記すること
事務所家賃	組織の家賃のうち本事業に配分（按分）される費用 ※按分比率の算出根拠等を明記すること

申請の方法

下記必要書類を郵送または E-MAIL にて事務局までお送りください。

■必要書類

- ・ 助成申請書（指定様式）
- ・ 最新の計算書類（活動計算書・貸借対照表・財産目録の3点、またはそれらに類するもの）
- ・ 活動報告書など、直近1年程度の活動の概要がわかるもの

■締切

2026年5月15日（金）必着

*応募状況により延長する場合があります。

選考の観点

選考に当たっては、本基金設立の背景などを踏まえ以下の観点から検討いたします。

- ・事業の公益性／事業の有効性
- ・団体の信頼性／団体の発展性
- ・助成金の必要性

選考・助成スケジュール

応募受付期間 : 2026年4月20日(月)～2026年5月15日(金)

*応募状況により延長する場合があります。

審査期間 : 2026年5月～2026年6月下旬(書類到着から順次審査を行います)

助成金振込 : 2026年7月初旬を予定

お問い合わせ先

公益財団法人 東京コミュニティー財団 事務局

東京都千代田区麹町一丁目4番地 半蔵門ファーストビル5階

TEL : 03-5212-5244

FAX : 03-5212-5216

E-mail : jimukyoku@tmcf.or.jp